

維新は政策実現政党

臨時国会達成事項

1 政治構造

自公連立枠組みの転換

我が国初の女性総理の選出
(高市総理の選出)

2 経済財政

ガソリン暫定税率の廃止

- ・野党時代、年内に廃止を訴えていた6党国対委員長の合意もあった
- ・連立を組んだことで年内廃止に向け強力に政府に働きかけることが可能となった
- ・ガソリンは11/13から補助金を段階的拡充
→ 12/11に25.1円に到達（実質的に先行減税）
- ・軽油は11/13から補助金を段階的拡充
→ 12/11に17.1円到達（実質的に先行投資）
- ・約50年続いた暫定税率を廃止に、年間約1.5兆円規模

補正予算

- ・電気ガス料金補助をはじめとする物価高対策の実現
 - ★2026年1月～3月の3カ月間、電気・ガス料金を補助
 - ★補助額についても、当初提示されていた額はかなり低額であったが、物価高対策の重要性を強調して増額を実現
 - ★補助額：計約7,300円程度

租税特別措置・補助金見直し担当室を
新設 → 租税特別措置や高額補助金等の
総点検を開始

3 社会保障

余剰病床の削減（改正医療法）

- ・余剰病床の削減（医療法改正・約3500億円の基金創設）
→ 最大1兆円規模
 - ★病床数の適正化に対する支援により、維新が求めていた「11万床削減」に必要な予算を令和7年度補正予算で全額措置した
- ・電子カルテの100%導入実現（改正医療法）
 - ★2030年12月末までに普及率100%達成を法律に明記

介護・障害福祉従事者の処遇改善

- ・介護職員1人あたり最大1万9千円／月の支援（補正予算）

薬剤給付に係る見直し（自民・維新の 政調会長間合意）

- (1) OTC類似薬の保険給付の見直し
- (2) 食品類似薬の保険給付の見直し
- (3) 長期収載品の選定療養の拡大
- (4) 長期処方・リフィル処方箋の活用

★上記の取組を通じて、医療費ベースで▲約1,800億円の財政効果を生み出し、現役世代を含む国民負担（保険料負担等）を軽減

4 外交安全保障

中国の駐在大阪総領事へのペルソナ・
ノン・グラータを含む断固とした対応の
要請

「防衛装備移転三原則の運用指針」の
5類型撤廃に向けた与党実務者協議を
開始

維新は政策実現政党

臨時国会達成事項

5 人口問題・外国人問題

人口戦略会議を政府に創設

- ・人口戦略本部を政府内に設置
- ・我が党提出の政策提言書に基づき、「わが国最大の問題は人口減少」という認識を共有
- ・子ども子育て政策を含む抜本的・強力な人口減少対策の検討・実行を開始

内閣における司令塔機能強化のための担当大臣を設置(担当大臣:小野田紀美・経済安全保障担当相が兼務)

外国人政策に関する閣僚会議を開催

「ルールを守れない外国人には厳しく対応」を基本方針に

6 政治改革

与党選挙制度に関する改革協議体・政党の資金調達在り方協議体の始動、議論開始

政党等の政治資金の収入に関する制度の在り方に関する法案提出

- ・第三者委員会を国会に設置し、来年9月末までに結論を得るとした法案を衆議院に提出

衆議院議員の定数削減等に関する法案提出

- ・「現在の衆議院465議席の定数を45議席以上減らす」ことを盛り込んだ法案を提出

7 憲法

与党憲法改正条文起草協議会の創設、憲法9条改正や緊急事態条項に関する議論開始

- ・戦力不保持を定めた9条2項の削除や、「国防軍」保持の明記などを自民党に提言

8 統治機構改革

与党統治機構改革協議体の始動、副首都法案に関する議論開始

- ・副首都機能は「経済成長」と「災害時バックアップ」の二つの軸で進めていくことを合意